

研究の実施に関してポスター、ホームページ等により公表する文章

研究課題名：「原発性肝細胞癌に対する経カテーテル的肝動脈化学塞栓療法の予後調査」

1、【対象】 当院、放射線科において平成2年1月～平成25年6月に肝動脈塞栓術が行われた方が対象となります。

2、【研究機関名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

先進治療科学専攻腫瘍学講座 放射線診断治療学分野

3、【目的】 本研究は、過去に施行された原発性肝細胞癌における経カテーテル的肝動脈化学塞栓療法の予後調査を行い、既存のstaging system(臨床的分類)の中でどれが一番予後を予測出来るかの検証を目的とし、患者さんに経カテーテル的肝動脈塞栓療法が有効な治療法で有ることを確認し、治療技術の向上に役立てることを目的とします。

4、【方法】

経カテーテル的肝動脈化学塞栓療法を施行された患者さんから得られた情報(採血、画像など)をもとに、治療前の状態(staging system: 臨床的分類)の解析を行います。

5、【意義】

本研究により経カテーテル的肝動脈化学塞栓療法が原発性肝細胞癌の治療法として有効な治療法であることと治療法前の状態と予後が相関するかを検証します。これらにより経カテーテル的肝動脈化学塞栓療法の原発性肝細胞癌の治療法の中の位置付がわかります。

6、【個人情報の扱い】

調査結果の発表や出版に関しては個人が特定されるような情報は掲載しません。また得られた資料は研究課題名以外の研究には使用しません。個人情報は鍵のかかる保管庫で管理し、研究終了後に破棄します。今回の研究に参加を希望されない場合は、拒否できますので以下の問い合わせ先まで連絡ください。

7、【問い合わせ先】

鹿児島大学大学医学部・歯学部附属病院

放射線診療センター(放射線科)

講師 馬場 康貴

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目3番1号

Tel 099-275-5417 Fax 099-265-1106

掲載ホームページ：<http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~radiol/ippan/kenkyu.html>